

2024年 環境経営レポート



® 環境省

エコアクション21

認証・登録番号 0006850



福島県北再生資源協業組合

対象期間 2024年1月1日～2024年12月31日

改訂日 2025年 1月 15日

次回発行予定 2026年 1月

作成者 山岸 孝志

目 次

1. 組合概要	・ ・ ・ ・ ・	P 3
2. 組織図及び役割	・ ・ ・ ・ ・	P 7
3. 環境経営方針	・ ・ ・ ・ ・	P 9
4. 環境経営計画の内容	・ ・ ・ ・ ・	P 1 0
5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	・ ・ ・	P 1 1
6. S D G s への取組	・ ・ ・ ・ ・	P 1 2
7. 環境経営目標と実績	・ ・ ・ ・ ・	P 1 4
8. 次年度の環境経営目標	・ ・ ・ ・ ・	P 1 7
9. 環境経営計画の実施状況及び評価結果	・ ・ ・ ・ ・	P 1 8
10. 代表者による全体の取り組み状況の評価と見直し・指示の結果	・ ・ ・	P 2 1
11. 環境関連法規などの遵守状況の結果	・ ・ ・ ・ ・	P 2 2

組合概要

① 事業社名及び代表者名

福島県北再生資源協業組合 理事長 紺野 正博

② 所在地 瀬上事務所 福島県福島市瀬上町字下新田42番地の1
粗大事業所 福島県福島市仁井田字北原1-1
あらかわクリーンセンター内
あぶくまクリーンセンター内

③ 連絡先 環境管理責任者 山岸 孝志 副管理者 佐藤 広泰
TEL 024-552-1381 FAX 024-552-1382
E-mail fks.shimoshinden02@mbr.nifty.com

④ 設立年月日 昭和56年2月6日

⑤ 資本金（出資金） 19,200,000円

⑥ 業務の内容

- 福島市よりの業務受託業務
(一般廃棄物収集運搬、粗大ごみ収集運搬処理、資源物収集運搬
資源物選別業務、圧縮梱包業務)
- 産業廃棄物収集運搬業務（廃家電収集運搬業務）、
- 古紙回収収集運搬業務、
- 牛乳パック収集運搬業務
- 一般廃棄物処分業（ペットボトルの資源化に伴う中間処理（破碎））

⑦ 認証範囲

一般廃棄物収集運搬業務、資源物収集運搬業務、粗大ごみ収集運搬・処理
業務、産業廃棄物収集運搬業務（廃家電収集運搬業務）、古紙回収収集運搬
業務、牛乳パック収集運搬業務、一般廃棄物処分業（ペットボトルの資源
化に伴う中間処理（破碎））、資源物選別業務、あぶくま資源化工場

- 瀬上事務所
一般廃棄物収集運搬業務、資源物収集運搬業務（古紙、牛乳パック収集
運搬業務含む）、産業廃棄物収集運搬業務（廃家電収集運搬業務）、
一般廃棄物処分業（ペットボトルの資源化に伴う中間処理（破碎））、
- 粗大事業所
粗大ごみ収集運搬処理業務
- あぶくまクリーンセンター
資源物選別業務(廃プラスチック)・あぶくま資源化工場
- あらかわクリーンセンター
資源物選別業務(缶、ペットボトル、びん類)



⑧ 許認可業務

- 福島県許可 産業廃棄物収集運搬許可 第00701146697号
更新年月日 令和6年1月13日 有効期限 令和11年1月12日
① プラスチック類 ②金属くず ③ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず(これらのうち、特定家庭用機器再商品他法に規定する特定家庭用機器に限り、水銀使用製品産業廃棄物を含み、石綿含有産業廃棄物、自動車等破砕物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)以上3種類
- 福島市許可 一般廃棄物処分業 (ペットボトルの資源化に伴う中間処理)
更新年月日 令和4年10月1日 有効期限 令和6年9月30日

⑨ 産業廃棄物 (特定家庭用機器) 処理実績 (廃家電収集運搬量)

品 目	2022 年	2023 年	2024 年
テレビ	834 台	633 台	655 台
冷蔵庫	478 台	523 台	436 台
洗濯機	607 台	520 台	505 台
エアコン	551 台	665 台	578 台
合 計	2,470 台	2341 台	2174 台

一般廃棄物処理実績 (一般廃棄物収集運搬量)

品 目	2022 年	2023 年	2024 年
可 燃 物	6,806 t	6,271 t	6,037 t
不 燃 物	547 t	478 t	449 t
資 源 物	2,850 t	2,747 t	2,605 t
ペットボトル	280 t	275 t	259 t
合 計	10,483 t	9,771 t	9,349 t

(一般廃棄物中間処理量)

品 目	2022 年	2023 年	2024 年
ペットボトル	280 t	275 t	259 t

(粗大ごみ収集運搬処理量)

品 目	2022 年	2023 年	2024 年
粗大ごみ	1,090 t	984 t	943 t
鉄くず	362 t	298 t	302 t

⑩ 事業の規模

活動規模	単位	2023 年	2024 年
処理量（収集運搬）	t	10,827	10,358
売上高	百万円	300	300
従業員	人	65	65
床面積	m ²	82.79	82.79
工場床面積	m ²	165.62	165.62
（敷地面積）	（m ² ）	5904.27	5904.27

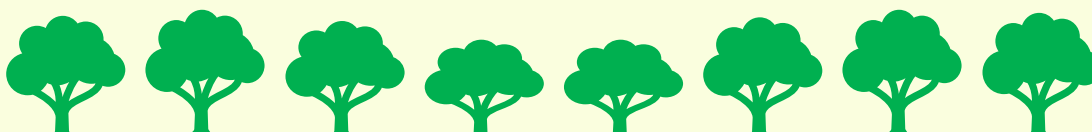
⑪ 収集運搬車両

瀬上事務所

車両の種類	積載量	台数
塵芥車	2 t	4 台
	3.5 t	4 台
	4 t	4 台
平ボディ	2 t	2 台
	3 t	2 台
ウィング車	4 t	1 台
フォークリフト等		2 台
公用車	自家用	1 台
計		20 台

粗大事業所

車両の種類	積載量	台数
塵芥車	2 t	1 台
平ボディ	2 t	4 台
アームロール	4 t	1 台
フォークリフト等		1 台
計		7 台



⑫ 一般廃棄物中間処理施設

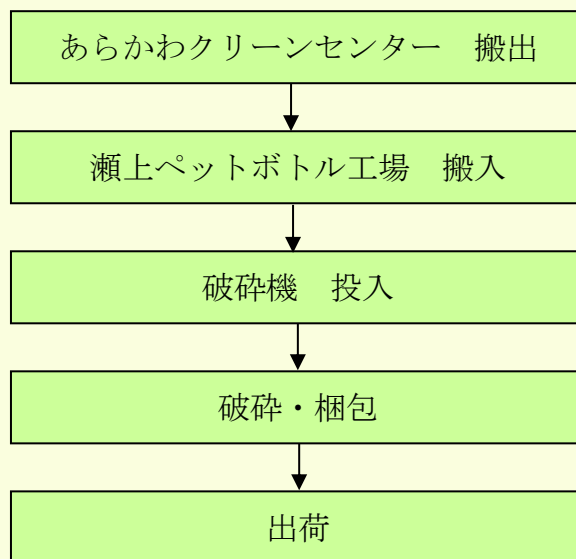
- ・ 構造 鉄骨造
- ・ 床面積 165.62㎡

機械仕様

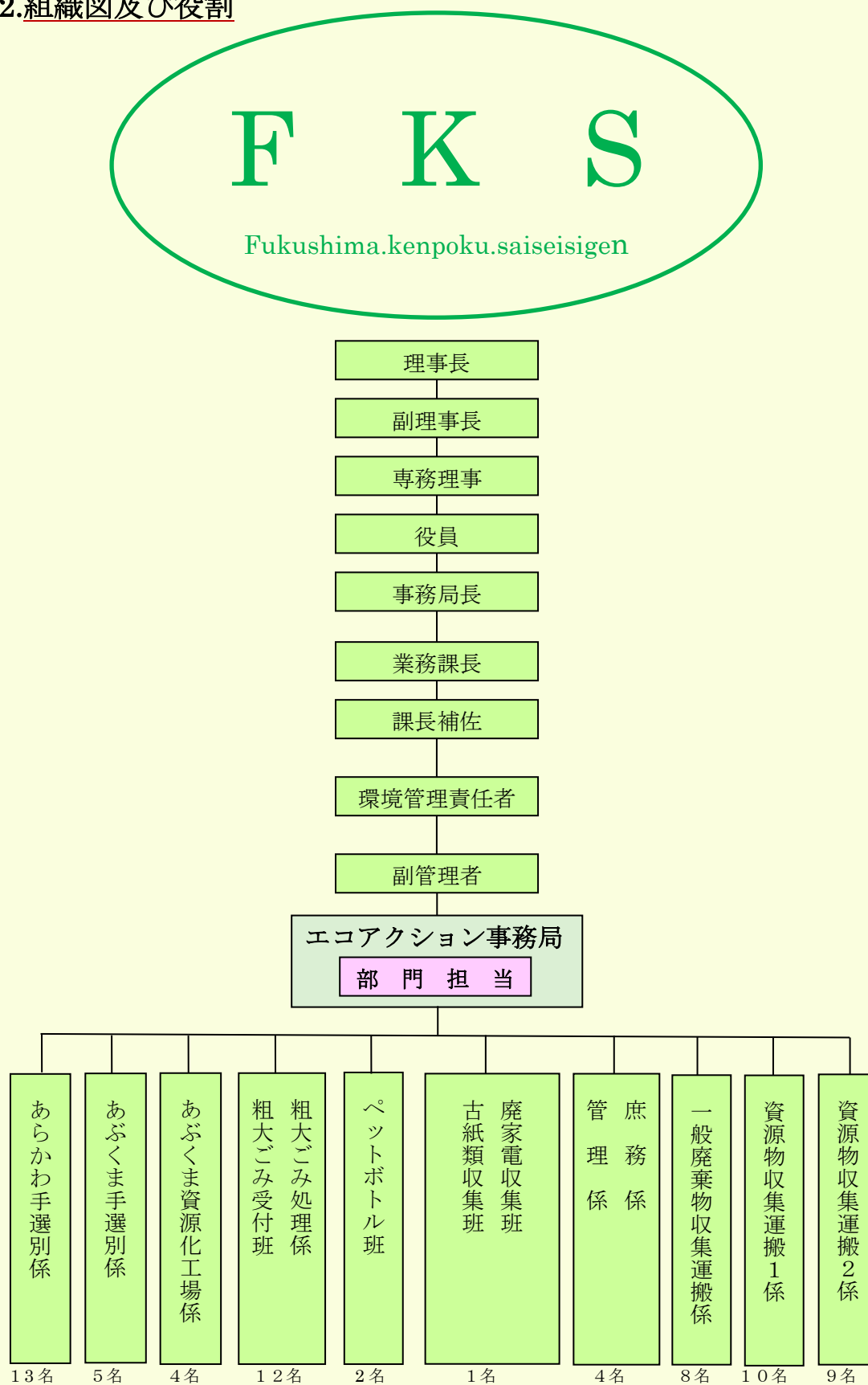
- ・ 選別架台 1台
- ・ ベルトコンベア 1台
- ・ 破碎機 1台
- ・ 送風機 1台
- ・ サイクロン 1台
- ・ サイクロン架台 1台
- ・ 処理能力 4.6t/日



一般廃棄物中間処理業務フロー



2.組織図及び役割



<役割分担と責任範囲>

理 事 長

- 環境方針の策定
- 環境管理責任者の任命
- エコアクション21のシステム構築、資源の準備
- 環境目標及び環境活動計画の承認
- 全体評価と見直し
- 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする

エコアクション事務局 管理責任者

- 環境経営システムの確立、実施、維持、継続
- 環境目標及び環境活動計画の作成
- 緊急事態発生時の指揮
- 各部署に対し、教育、訓練を計画し実施する
- 代表者の指示に基づき、エコアクション21の推進を行う
- 環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況の確認
- 文書、記録の作成及び管理
- 是正処置及び予防処置の結果の確認
- エコアクション事務局会議の開催

部門担当者

- 環境経営システムの方針、計画を実施、維持、継続する
- 各部門のデータ集計、記録の作成
- 各部門の全従業員への呼び掛け、教育の実施

全従業員

- 環境活動計画の実施

<各部門の役割>

全 体 環境目標の達成を目指し、二酸化炭素の削減及び経費の削減



事務部門 電気、水道、コピー用紙の使用量及び廃棄物の削減

収集部門 燃料、電気、水道の使用量及び廃棄物の削減



3.環境経営方針

■基本理念

当組合は、廃棄物の収集運搬及び再生資源取扱い業者として
業界の業種業態を超えた連携を図るとともに、適正処理を
行うことによって地球環境、生活環境を守り循環型社会の
構築に貢献することを基本理念とします。

■基本方針

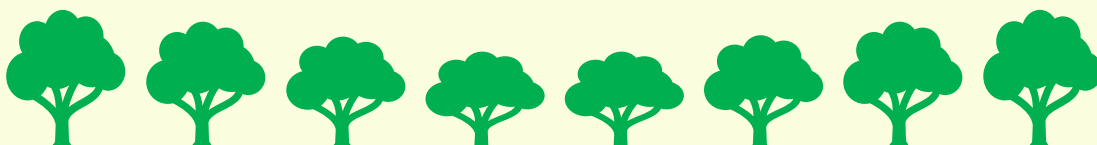
- ① 事業活動において、関連する環境法規の遵守。
- ② 環境に配慮した事業活動を展開し、燃費削減に取り組めます。
- ③ 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。
- ④ 水資源の有効利用を図り、節水に努めます。
- ⑤ 廃棄物の適正処理に努め、廃棄物の3R（減量、再使用、再利用）の推進に取り組めます。
- ⑥ 安全、安心、明るい職場づくりに取り組めます。
- ⑦ 自然災害や地震に対する危機管理に取り組めます。
- ⑧ 地域の清掃活動を推進します。
- ⑨ 環境経営方針を全従業員に周知します。
- ⑩ 環境経営の継続的改善をします。

制定 平成21年8月24日

改定 令和5年2月2日

福島県北再生資源協業組合

理事長 紺野 正博



4.環境経営計画の内容

環境 目標	活動・取組目標	活動の具体的内容	いつ	誰が	どこで
二酸化炭素排出量の削減	●電力使用量の削減	・室内未使用時の電気消灯	偶数月	各係担当者	全部門
		・OA 機器・家電製品の待機電力の削減	偶数月	各係担当者	全部門
		・空調設備の設定温度管理（冬 20℃、夏 28℃）	偶数月	各係担当者	全部門
		・冷暖房機器清掃	6月・12月	各係担当者	全部門
		・工場等の効率的な運転	偶数月	山岸	庶務課
	●燃料使用量の実施	・エコドライブ教育研修	年1回	山岸	収集運搬係
		・アイドリング時間の削減	偶数月	各係担当者	収集運搬係
		・急発進、急加速はしない	偶数月	各係担当者	収集運搬係
		・タイヤの空気圧を定期的に調整する	偶数月	各係担当者	収集運搬係
		・経済速度の遵守	偶数月	各係担当者	収集運搬係
		・運搬経路の見直し	毎回	各係担当者	収集運搬係
	●重機稼働の効率アップ	・フォークリフトの効率的な使用	毎回	山岸	庶務課・粗大
廃棄物排出量の削減	●廃棄物分別の徹底	・分別の徹底	偶数月	各係担当者	全部門
		・廃棄物置場の整理	偶数月	各係担当者	全部門
		・個人ごみの持ち帰り	偶数月	各係担当者	全部門
	●紙使用の削減	・コピー数量の削減	偶数月	佐藤	全部門
		・コピー用紙の資源化	偶数月	佐藤	全部門
		・コピー用紙の両面使用の推進	偶数月	佐藤	全部門
総排出水量の削減	●水道使用量の削減	・洗車時・手洗い時の節水	偶数月	各係担当者	全部門
		・こまめに水を止める	偶数月	各係担当者	全部門
		・洗濯機の効率的な使用	偶数月	各係担当者	全部門
		・漏水点検の実施	定期	佐藤	庶務課・粗大
地域貢献	●環境美化活動の実施	・地域清掃活動への参加（ふくしまきれいにし隊）	毎月	山岸	全部門
		・施設内の清掃	毎月	佐藤	全部門
環境配慮	●燃費改善	・廃家電収集時の効率的な運行管理を行い、二酸化炭素の削減	毎回	佐藤	廃家電
	●各種訓練等の実施	・火災訓練、水害訓練等の実施	4月	山岸	全部門
	●油の漏出防止	・溜枳等の油吸収シートの管理	月1回	佐藤	庶務課

5.環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境 目標	活動・取組目標	活動の具体的内容	評価		次年度の 取組内容
二酸化炭素排出量の削減	●電力使用量の削減	・室内未使用時の電気消灯	○	取り組めている	継続
		・OA 機器・家電製品の待機電力の削減	○	取り組めている	継続
		・空調設備の設定温度管理（冬 20℃、夏 28℃）	△	体調に留意し、使用している	継続
		・冷暖房機器清掃	○	取り組めている	継続
		・工場等の効率的な運転	○	取り組めている	継続
		・蓄電池システムの導入（長期目標）	○	計画検討中	継続
	●燃料使用量の実施	・エコドライブ教育研修	○	YOUTUBE 等の配信ソフト導入	継続
		・アイドリング時間の削減	△	体調・感染症対策の為、やむを得ない	意識の向上を目指す
		・急発進、急加速はしない	○	取り組めている	継続
		・タイヤの空気圧を定期的に調整する	○	取り組めている	継続
		・経済速度の遵守	○	取り組めている	継続
		・運搬経路の見直し	○	取り組めている	継続
		・フォークリフトの効率的な使用	○	取り組めている	継続
		・EV 車両の導入（メーカーの車両性能により）	○	計画検討中	継続
廃棄物排出量の削減	●廃棄物分別の徹底	・分別の徹底	○	取り組めている	継続
		・廃棄物置場の整理	○	取り組めている	継続
		・個人ごみの持ち帰り	○	取り組めている	継続
	●紙使用の削減	・コピー数量の削減	○	取り組めている	継続
		・コピー用紙の資源化	○	取り組めている	継続
		・コピー用紙の両面使用の推進	○	取り組めている	継続
総排出水量の削減	●水道使用量の削減	・洗車時・手洗い時の節水	○	取り組めている	継続
		・こまめに水を止める	○	取り組めている	継続
		・洗濯機の効率的な使用	○	取り組めている	継続
		・漏水点検の実施	○	取り組めている	継続
地域貢献	●環境美化活動の実施	・地域清掃活動への参加（ふくしまきれいにし隊）	○	取り組めている	継続
		・施設内の清掃	○	取り組めている	継続
環境配慮	●燃費改善	・廃家電収集時の効率的な運行管理を行い、二酸化炭素の削減	○	取り組めている	継続
	●各種訓練等の実施	・火災訓練、水害訓練等の実施	○	取り組めている	継続
	●油の漏出防止	・溜枳等の油吸収シートの管理	○	取り組めている	継続

※環境経営目標及び環境経営計画を含む。

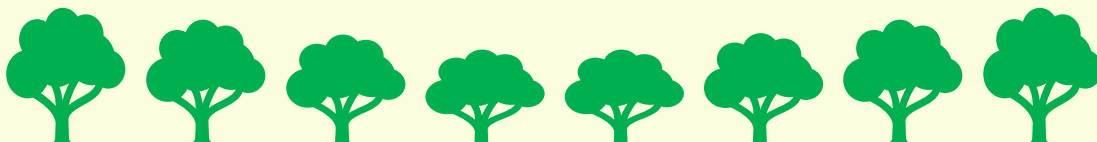
6.SDGsへの取組

■事業活動に関わるSDGsへの取組

業務内容 ・福島市よりの業務受託業務 (一般廃棄物収集運搬、粗大ごみ収集運搬処理、資源物収集運搬、資源物選別業務) ・産業廃棄物収集運搬業務(廃家電収集運搬業務) ・古紙回収収集運搬業務 ・一般廃棄物処分業(ペットボトルの資源化に伴う中間処理)	  
---	---

■エコアクション21環境活動を通してのSDGsへの取組

主な取組 ・室内未使用時の電気の消灯 ・空調設備の設定温度の管理(冬20℃、夏28℃) ・エコドライブへの取組 ・経済速度の遵守 ・産業廃棄物運搬時の効率的な運行管理 ・運転経路の見直し ・フォークリフトの効率的な使用 ・洗車時・手洗い時の節水 ・廃棄物分別の徹底 ・コピー数量の削減 ・地域活動への参加 ・グリーン商品の購入 ・油の漏出防止	     
---	---



■会社が取組んでいる活動でSDGsに関わる事

主な活動

- ・ 水害訓練の実施
- ・ コロナウイルス感染防止対策
- ・ 親和会の活動
- ・ 健康診断、各種予防接種の実施
- ・ ストレスチェックの実施(年1回)



エコアクション21やSDGsへの取組を通して目指す会社づくり

代表者である理事長を先頭に、社員一丸となって以下のような強い会社づくりを目指しています。

- ・ 環境関連法規等遵守する会社
- ・ 事業活動における環境負荷の測定と記録の管理
- ・ 災害に強い会社づくり
- ・ 安心・安全・明るい職場づくり
- ・ 0災害の職場づくり

資源物収集運搬作業



一般廃棄物収集運搬作業



7.環境経営目標と実績

環境経営目標（瀬上事務所・粗大事業所）

項 目	セクション	2017 年 基準値	単年度目標 2024 年 1/1～12/31	中長期目 (2020 年 1～ 2024 年 12/31)
C O 2 排出量の削減	瀬上事務所 粗大事業所	168,143 36,408 k g - C O 2	1 %削減	5%削減
	電気使用量の削減	15,782 8,074 k W h	1 %削減	5%削減
	燃料使用量の削減	60,557ℓ 12,082ℓ	1 %削減	10%削減
廃棄物の削減	瀬上事務所 粗大事業所	147.6 k g 158 k g	1 %削減	5%削減
水資源使用量の削減	瀬上事務所 粗大事業所	380 m ³ 137 m ³	1 %削減	5%削減
化学物質使用量の把握	瀬上事務所 粗大事業所	該当なし		
環境美化活動の実施	瀬上事務所 粗大事業所	周辺道路及び公園の清掃（月 1 回）		
収集運搬時の二酸化炭素削減	瀬上事務所 粗大事業所	60,557ℓ 12,082ℓ	1 %削減	5%削減

※ 定量的な目的で目標が立てられるセクション

※ 二酸化炭素排出係数 2017 年東北電力 0.559 (kg-CO₂/kWh)

一般廃棄物収集運搬係



資源物収集運搬係



実績（瀬上事務所・粗大事業所）

項 目		セクション	2017 年 1/1～12/31 (基準値)	2024 年 1/1～12/31 (5%削減)	目標に 対する 割合 (%)	評 価	
C O 2 排出量の削減		瀬上事務所 粗大事業所	168,143 36,408 k g - C O 2	156,767 36,630 k g - C O 2	102% 94%	○ △	
		C O 2 原単位	瀬上事務所 粗大事業所	13.6 26.1 k g / t	16.8 38.8 k g / t	※参考値 (CO2 排出量÷収集量)	
		電気使用量の 削減	瀬上事務所 粗大事業所	15,782 8,074 k W h	12,635 13,321 k W h	119% 58%	◎ ×
燃料使用量の削減		瀬上事務所 粗大事業所	60,557ℓ 12,082ℓ	58,046ℓ 11,321ℓ	99% 101%	△ ○	
廃棄物の削減		瀬上事務所 粗大事業所	147.6 k g 158 k g	153.3 k g 146 k g	91% 103%	△ ○	
水資源使用量の削減		瀬上事務所 粗大事業所	380 m³ 137 m³	138 m³ 96 m³	262% 136%	◎ ◎	
環境美化活動の実施		瀬上事務所 粗大事業所	周辺道路及び公園の清掃を月 1 回実施した。			◎ ◎	
産業廃棄物の環境配慮		瀬上事務所 粗大事業所	収集運搬時の効率的な運行管理を行った。			◎ ◎	

※ 定量的な目的で目標が立てられるセクション

※ 2017 年の合計と、2024 年の合計数値との比較

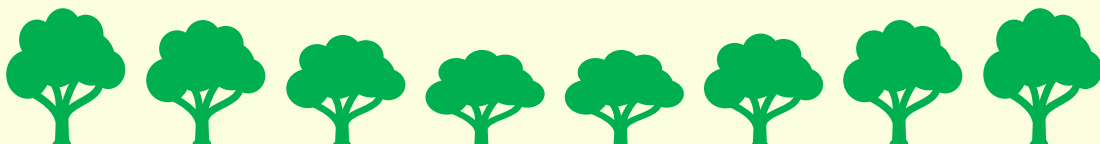
※ 評価基準

◎＝110%以上

○＝100%～109%

△＝80%～99%

×＝79%以下



環境経営目標（あらかわ手選別・あぶくま手選別）

項 目	内 容
電気使用量の削減	室内未使用時の電気消灯
	空調設備の設定温度管理（冬 20℃、夏 28℃）
廃棄物の削減	分別の徹底
	廃棄物置場の管理
	個人ごみの持ち帰り
水資源使用量の削減	こまめに水を止める
	手洗い時の節水
環境美化活動の実施	施設内の清掃

※定量的な目的はおこなわず、定性的な目的とするセクション

実績

項 目	セクション	2017 年 1/1～12/31 (基準値)	2024 年 1/1～12/31 (5%削減)	目標に対する 割合 (%)	評 価
廃棄物の削減	あらかわ	121 k g	91 k g	126%	◎
	あぶくま	23.3 k g	20.7 k g	107%	○

※定量的な目的はおこなわず、定性的な目的とするセクション

※ 2017 年の合計と、2024 年の合計数値との比較

※ 評価基準

◎＝110%以上

○＝100%～109%

△＝80%～99%

×＝79%以下

※環境活動計画の取組状況チェックは、通常は偶数月毎に実施する。（様式②－6）

※2回連続で不十分の場合は、是正処置及び予防措置をする。

資源物収集運搬2係



粗大ごみ収集運搬処理係



8. 次年度の環境経営目標

2025年環境経営目標

No.	環境経営目標		基準年		単年度目標		
			2017年		2025年1/1~12/31		
			1/1~12/31		1年目の削減率等	目標値	
					(基準値比)		
1	二酸化炭素排出量の削減		204551.00	kg-CO2	1%削減	202505.49	kg-CO2
		電気使用量の削減	23856.00	kWh	1%削減	23617.44	kWh
		軽油使用量の削減	71515.00	ℓ	1%削減	70799.85	ℓ
		ガソリン使用量の削減	197.00	ℓ	1%削減	195.03	ℓ
		ガス使用量の削減	74.00	m³	1%削減	73.26	m³
		灯油使用量の削減	927.00	ℓ	1%削減	917.73	ℓ
2	廃棄物の削減		449.90	kg	1%削減	445.40	kg
3	水資源使用量の削減		517.00	m³	1%削減	511.83	m³
4	粗大事業所の資源化率向上		2023年基準値	30%	1%UP	31.50	%
5	市民が排出する違反ごみの削減		データの把握				
6	環境美化活動の実施		周辺道路及び公園の清掃を月1回実施する				
7	働き方改革（有給休暇の取得率向上）		最低年間10日は有給休暇を取得する				

9. 環境経営計画の実施状況及び評価結果

実施状況及び評価結果（瀬上事務所・粗大事業所）

大項目	項目	内容	実施時期	評価 瀬上 粗大
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	室内未使用時の電気消灯	通年	◎ ○
		空調設備の設定温度管理（冬 20℃、夏 28℃）	通年	○ ○
	燃料使用量の削減	アイドリング時間の削減	通年	○ ○
		エコドライブの推進	通年	○ ○
廃棄物排出量の削減	廃棄物の削減	コピー用紙の両面使用の推進	通年	◎ ◎
		分別の徹底	通年	◎ ◎
		個人ごみの持ち帰り	通年	◎ ◎
総排水量の削減	水資源・ガス使用量の削減	漏水点検の実施	通年	◎ ◎
		こまめに水を止める	通年	◎ ◎
		洗車時、手洗い時の節水	通年	◎ ◎
地域社会貢献	環境美化活動の実施	福島市主催きれいにし隊（周辺道路や公園の清掃活動）の実施	通年	◎ ◎
		施設内の清掃	通年	◎ ◎
環境配慮	産業廃棄物の環境配慮	廃家電収集運搬時の効率的な運行管理を行い二酸化炭素の削減	通年	◎

※環境活動計画の取組状況チェックは、通常は偶数月毎に実施する。（様式②－6）

※2回連続で不十分の場合は、是正処置及び予防措置をする。

あぶくま資源化工場係



あらかわ手選別係



実施状況及び評価結果（あらかわ・あぶくま手選別）

大 項 目	項 目	内 容	実施時期	評 価 あら あぶ
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	室内未使用時の電気消灯	通年	◎ ◎
		空調設備の設定温度管理（冬20℃、夏28℃）	通年	○ ○
廃棄物排出量の削減	廃棄物の削減	分別の徹底	通年	◎ ◎
		廃棄物置場の管理	通年	◎ ◎
		個人ごみの持ち帰り	通年	◎ ◎
総排水量の削減	水資源使用量の削減	こまめに水を止める	通年	◎ ◎
		手洗い時の節水	通年	◎ ◎
地域社会貢献	環境美化活動の実施	施設内の清掃	通年	◎ ◎

【評価区分】

◎…良くできた ○…まあまあできた △…やや不十分 ×不十分

※環境活動計画の取組状況チェックは、通常は偶数月毎に実施する。（様式②－6）

※2回連続で不十分の場合は、是正処置及び予防措置をする。

廃プラ選別作業



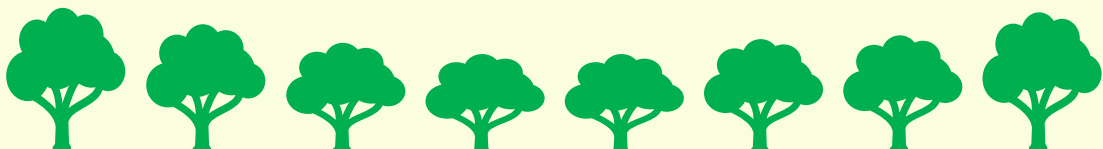
ペットボトル選別作業



環境美化活動風景（ふくしまきれいにし隊）



- ・月に1度、福島市主催の「ふくしまきれいにし隊」に参加し、会社周辺部の清掃活動を実施しています。



10. 代表者による全体の取り組み状況の評価と見直し・指示の結果

■ 瀬上事務所

●燃料使用量の削減について

目標に対して僅かに未達であった。引き続きエコドライブを意識しながら、全員で取り組んで行きます。

●廃棄物削減について

段ボール等の資源物が増えている事が理由で、資源物は適正処理しているため、今後も削減目標を達成できるよう取り組みます。

■ 粗大事業所

●電気使用量の削減について

解体する物の量が多くなり、解体作業時間が増えたため、解体作業場の照明や空調機、解体作業設備の使用頻度が増えた為、電気の使用量が増えていると考えられる。出来るだけ無駄をなくすため、より一層頑張ります。

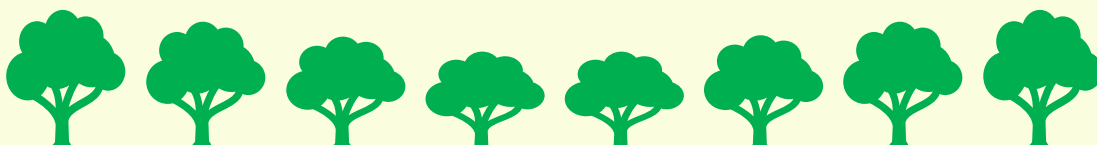
■ 手選別業務

●廃棄物削減について

全部署で目標達成。引き続き環境活動に取り組んでいきます。

● 全体評価

エコドライブや節電等、業務中における日々の環境活動はしっかりと取り組めた。目標に向かって職員一丸となって、環境活動に取り組んで行きます。



11. 環境関連法規などの遵守状況の結果

※ 環境関連法規制への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。更に、自社で遵守状況をチェックした結果、問題はありません。また、地域社会等からの苦情、訴訟はありません。

当社に関連する主な法規制

法規則名	当社の対応事項	遵守状況
・ 廃掃法	産業廃棄物収集運搬許可 5年毎更新	遵守確認済
	引取事業者の責務	遵守確認済
	一般廃棄物処分業許可 2年毎更新	遵守確認済
・ 家電リサイクル法	引取業者に処理依頼	遵守確認済
・ 自動車リサイクル法	引取業者に処理依頼	遵守確認済
・ 消防法	届出書確認	遵守確認済
・ 浄化槽法	届出書確認	遵守確認済
	保守点検結果確認	遵守確認済
フロン排出抑制法	技術者登録証 3年毎更新	遵守確認済

安心・安全

明るい職場

AAAで頑張ろう

皆で目指そう0災運転

ヨシ！！

